

# きほく通信

11月21日～22日  
 会場の和歌山ビッグホエールのアリーナには一〇〇  
 余りの団体ブースが設けられ、場外のテントブースに  
 は各団体の軽食コーナーや売店が軒を連ね、多くの来  
 場者で賑わいました。

患者会きほくは今年も人権フェスタに参加し、あつ  
 ちゃんの絵本と絵はがき、神森さんのあつたかソック  
 スカパー、田中節子さんの手作りのタワシとハンガー  
 タオル、森田事務局長の著書とみかんを和歌山県難病  
 団体連絡協議会とNPO法人難病患者障害者相談支援  
 センターNSCのブースで販売しました。私たちのブー  
 スはメインステージに最も近い場所をいただき、ステー  
 ジイベントがある度に多くの来場者が立ち寄りくださ  
 ざり、二日間を通して患者会きほくや難病について啓  
 発することができました。

また、今年もきほく岩出代表で会員の岡崎さんが所  
 属する日本精武会の会員さん  
 方のステージ演武が終了後、  
 全員で会場内外での署名活動  
 をおこなってくれました。ま  
 た日本精武会の各教室から貴  
 重な募金も寄せられました  
 (下表)。なお当日の署名数  
 及び各教室の募金額は以下の  
 通りです。

岩出太極拳	12,750円
松江葉瑛教室	3,000円
気功ムーラン	2,100円
紀伊教室	2,000円
遊扇一同	7,300円
胡老師普及部一同	5,000円
河南同好会	5,000円

署名筆数 457筆  
 日本精武会合計 37,150円



第15号  
 2009年  
 11月26日  
 発行

那賀地方  
 患者家族会  
 きほく

【会長】 神森 和子  
 紀の川市中二谷  
 【相談室】 0736(77)5161  
 【事務局】 〒649-6612 紀の川市北涌371  
 森田方 0736(75)4413

## みかん狩り参加報告

11月25日

パーキンソン病友の会県支部が  
 主催する「みかん狩り」交流会が、  
 下津町のパーキンソン病友の会県  
 支部前事務局長森下泰治さん宅の  
 みかん農園で開催され、きほく会  
 員で同友の会会員4名が参加し、交流の一時を過ごし  
 ました。

このみかん狩り交流会は毎年行われていて、今年は  
 前日からの雨のため午前中に交流し、昼食後みんなで  
 裏山のみかん園で甘いみかんを採りカゴいっぱい摘  
 み取り、それぞれ網袋に詰めて持って帰りました。

患者さんのなかには、手足のふるえや、無表情、歩  
 行困難などのため外出を控えることが多くなるのです  
 が、同病の経験者や先輩たちの経験談はある時には療  
 養にあたって勇氣や意欲を向上させ、仲間との交流が  
 大きな楽しみにもなっています。

この日は病歴20年の友の会事  
 務局長の榎本真弓さんから、リ  
 ハビリを兼ねた体操や踊りなど  
 のレクチャーがあり、みんな自  
 分のストレッチ不足を実感しな  
 がら、すくみ足や転倒を予防す  
 る方法を勉強していました。

また、兵庫県の友の会の会員  
 で神戸からの参加者もあり、そ  
 れぞれの経験者が新人の患者さんに薬の説明などし、  
 参加者みんなに役立つ交流会になったようです。

